

がんばろう！広川町！

～ 地域を越えてつながる支援の輪 ～

このページでは、令和5年7月10日の豪雨災害で甚大な被害を受けた広川町に、企業版ふるさと納税で寄付いただいた事業所を紹介します。

グリーンランドリゾート(株) 久留米カントリークラブ 広川ゴルフ場



- ・広大な筑紫平野を眺めながらの爽快なプレー
- ・起伏に富んだ戦略性の高いコース
- ・芝目の読みを試される「高麗グリーン」

始まりは観光果樹園!? 地域とのつながりを大切にしているグリーンランドリゾート

夢

や感動を与えることを企業理念に掲げ、「ココロをみどり

りでいっぱいに」をキャッチフレーズに、さまざまなレジャー施設を運営するグリーンランドリゾート(株)。テレビCMでもおなじみのグリーンランド遊園地のほか、ホテルやゴルフ場などを運営しています。実は、久留米カントリークラブ 広川ゴルフ場もグリーンランドリゾートが運営しています。

今ではたくさんの事業を展開していますが、始まりは観光果樹園からだったそうです。その後、遊具を設置し、ゴルフ場やホテルをオープンさせ、現在のグリーンランドリゾートへと拡大していきました。

フードロス削減や環境問題に取り組むほか、地域や社会への貢献活動を積極的に行っており、地域との共生を目指す温かみのある企業。それがグリーンランドリゾートです。

久留米カントリークラブ
広川ゴルフ場

広川ICから車で約5分の好立地で、筑紫平野を眺めながらの爽快なプレーを楽しみに、町内外から多くの人が訪れます。

特長として、起伏に富んだ地形に、芝目が強い「高麗グリーン」を採用しており、地形と芝目の読みを試される戦略性の高いコースです。



少し前までは中高年層のプレイヤーが多かったですが、最近は若いプレイヤーが増えているように感じます。事実、ゴルフ用品メーカーも若い世代をターゲットにした、デザイン性の高いゴルフウェアを展開するようになりました。

プレイヤー層が広がれば、新たな交流が生まれます。実際、ゴルフ練習場などで練習していると、年配の人がアドバイスをしてくれ、そこから交流が生まれることがあります。ゴルフは、老若男女問わず楽しめる、世代を超えて交

ゴルフは人と人をつなぐ架け橋。人間関係が希薄化する現代こそ、真価を発揮するスポーツ。



従業員の皆さん

●久留米カントリークラブ広川ゴルフ場の平嶋支配人に、利用者の変化やゴルフの魅力などについて、お話をうかがいました。



平嶋支配人

流ができる「人と人をつないでくれるスポーツ」です。同じスポーツを通して新しい人間関係が生まれることが、ゴルフの最大の魅力ではないでしょうか。特に交流の場となりやすいのが、レストランです。プレーの合間や後に、多世代のお客さまが集まり、アドバイスをその日の感想などをお話されています。お客さまの大事なコミュニケーションの場ですから、当クラブはお食事にも力を入れていきます。私のおすすめメニューは「ちゃんぽん」です。ぜひ一度ご賞味ください。



▼所在地

広川町大字長延 1243 番地 1



グリーンランドリゾート

▼本社所在地

熊本県荒尾市下井手 1616



企業版ふるさと納税とは？

こんなメリットがあります！

POINT
1

通常の寄付と比べ、法人関係税の控除が **3 倍**に

POINT
2

地方創生に貢献する企業として、**公表・PR** できる

POINT
3

企業理念の達成
SDGs の達成

国が認定した自治体の地方創生プロジェクトに企業が寄付すると、税負担が軽減される制度です。損金算入（寄付額の約 3 割）と税額控除（寄付額の最大 6 割）を併せると、最大で寄付額の約 9 割が軽減され、実質的負担が約 1 割になります。

広川町では、協力企業を随時募集しています。詳細は、企画課企画係（☎ 0943-32-1196）へお問い合わせください。